昭和61年
4月1日
第243号
発　行　津奈木町役場
編　集　企　画　課
印　刷　水俣旭印刷所

町報 つなぎ

人口と世帯
（3月1日現在）

人　口	6,170	（＋9）
男	2,930	（＋5）
女	3,240	（＋4）
世　帯	1,719	（－4）

（　　）内は先月との比較

昭和61年度一般会計予算

十八億四千五百万円

施政方針（要旨）「過疎化に歯止めを」　町長 六車孝吉

国の本年度予算は歳出面において徹底した節約合理化がはかられ、昭和五十八年以降四年連続の対前年度比減額の予算が組まれています。

本町の財政運営は歳入の約八〇%を地方交付税・国県支出金・町債等に依存しており、国県の緊縮財政に加え、昨年度より実施された補助金削減は大きな打撃となっています。

然し乍ら、限られた財源を有効適切に配分し、住民福祉の向上と、将来発展の基盤となる施策を積極的に推進する考えです。

昭和六十年度に実施されました**国勢調査**の結果、戸数では三十四戸の増加を見ることができましたが、人口は六千人を割り五、九七一人と八十二人の減少となりました。この過疎化に歯止めをかけ町の活性化を図るためには、第一に**企業誘致**が先決であると考え、県の企業誘致対策室とも連携をとりながら誠意をもって交渉にあたり実現をはかりたいと思います。そのため道路整備等必要に応じて対応するつもりです。

第二に、**交通網の整備**については引き続き積極的に行ない、特に八代・鹿児島間の**西廻り高速道路**の建設については、関係機関一体となり強力に推進しています。

三号線の**三太郎登坂車線**については、昨年から津奈木側も本格的作業に入り、工事も順調に進捗しており、特に陳情しました町道内野線分岐点付近までの登坂線区間の延長についても継続して工事着工の運びとなっています。

町内においては、県事業の県道岩城湯浦線の古川架橋及び赤崎バイパス、その他平国・赤崎・大泊地区の局部改良、芦北地区広域農道事業で行う、船隠しの架橋工事、過疎代行の辻線改良、合串地区過疎基幹農道等、着々と整備が進められており、辻線については本年度完成の予定です。

本年度の町営事業としましては、町道赤崎線改良工事、津奈木太郎線舗装、北大通り線新設、新川中尾線・竹中線・久子線・石木田線・大道線の改修、釣牧線・中道線の舗装工事を計画しており津奈木太郎線については本年度全線舗装が完了することになりました。

第三に、**生活環境の整備**を進め町民の健康増進のための施策を引き続き実施します。

健康診査は、三年目になりますが町民の御理解により六十年度におきましては、受診者一、一九三名、四三・八%、又胃癌検診四〇・二%、子宮癌検診二三・四%といずれも高い受診率をあげ、中には、病気の早期発見により、健康を回復された方が数多くおられ、今後更に対象者全員が受診される様普及に努めるつもりです。

水俣病については、一月末現在の認定申請者数二、三九〇名、認定者三一七名となっており、管内で最も高い比率となっています。本問題の一日も早い解決が得られますよう関係機関とも協議を重ね、努力したいと考えています。

公営住宅建設については、本年度も引き続き八戸を建設する計画です。

その他**消防施設**については、全団員の消防ハッピを購入、士気の高揚をはかりたいと思います。また機動化計画最終の年でありまして、第一分団にポンプ車を配置し町内全分団機動化が完了することになります。

第四に、**産業振興**について、**農道部門**では、町の基幹作物である柑橘が昨年十二月十八日の大寒波によって、中山間地の柑橘農家においては、再起不能の状態にあり、早急にその対策が必要となってきました。本町としましても、県・他市町とも連携をとりながら適切な対応が出来るよう検討している所です。

又、この機会にB地区については、寒波襲来以前に収穫を終わるような品種更新を早急に実施することも必要であり、昭和六十二年から、五ケ年計画で約五〇ヘクタールの新改植を行ない**優良品種**の産地化を推進したいと考えています。

農業基盤整備については、船泊地区団体営農道舗装工事、柳迫支線・中園支線・町原線の各農道新設工事、内野及び川内地区ほ場整備事業を引き続き実施します。

林業部門では、昭和六十年より実施しています**森林総合整備事業**を継続して、総合且つ計画的に行うと共に石木田林道開設、芋川・大野原線の舗装工事、作業道開設等林業基盤の整備を推進し、林家の所得向上と経営の安定化を図りたいと考えています。

水産部門では、**合串漁港修築事業**が昭和六十二年度完成を目ざし急ピッチで行われているところです。又、**福浜漁港**については、県道改良を促進する大きな目的があるので継続して実施します。その他魚類の育成を図るため、築磯・並型魚礁の設置や、車えび等種苗の放流についても計画的に実施して、沿岸漁業の安定化を図るつもりです。

第五に、**教育行政**については、本年度は、**幼稚園舎建設**を計画しました。その他、各小中学校の整備については要望通りとはいきませんが、計画的に順次行いたいと考えています。

過疎化が進む中で、児童数の減少は、大きな問題を提起しており、特に赤崎小学校の複式学級化と津奈木中学校の学級減少の問題については、学校当局はもとよりPTA役員、その他の方々に御苦労を頂き、この結果、赤崎小学校については、児童数の確保ができましたが、津奈木中学校は、一学級縮小のやむなきにいたりました。

過疎化を解消する為には、長期的な施策が必要であり、皆様の意見を聞きまして解決にあたりたいと思います。

又、町全体の教育効果を上げるために、先生方に町内に居住して頂けるよう、教職員住宅を建設していますが、本年も続けて三戸を建設したいと考えています。

社会教育面では、特に婦人会が中心となり進めている改善結婚式が定着してきました。

その他の社会教育・社会体育については、現在、各グループ活動が活発化し自主運営がはかられるようになりました。今後も引き続き底辺の拡大と、運営の適性化について指導にあたりたいと考えています。

行政改革については、地方公共団体を取りまく社会経済情勢・財政事情は、依然として厳しくこの状況下で多様化する行政需要に対応しつつ、地域社会の活性化、及び住民福祉の向上を図るために、強力に推進する必要があります。

給与及び定員管理の適性化、事務事業の見直し、組織機構の簡素合理化、施設等の多角的有効利用による減量化・効率化を積極的に推進する必要があり、本町においては昭和五十九年度より本問題に取組み種々の改革を進めてきました。

なお、今回の町行政改革懇談会より適切な答申を頂き、補助金の見直し、定員管理の適性化・民間委託等、細部にわたって審議を重ね、効果をあげるべく努力する所存です。

昭和六十一年度予算の大綱について説明します。

一般会計予算の総額は、**一、八四五、〇〇〇千円**としました。

地方交付税は八六〇、〇〇〇千円で総額の四六・六%。

国庫支出金は一四九、七七〇千円で構成比は八・一%。

県支出金は一九〇、二三八千円で構成比は一〇・三%。

町債は二二二、九〇〇千円で一二・一%の構成比。

この外、地方譲与税二五、〇〇〇千円、自動車取得税交付金一四、〇〇〇千円等それぞれ計上しました。

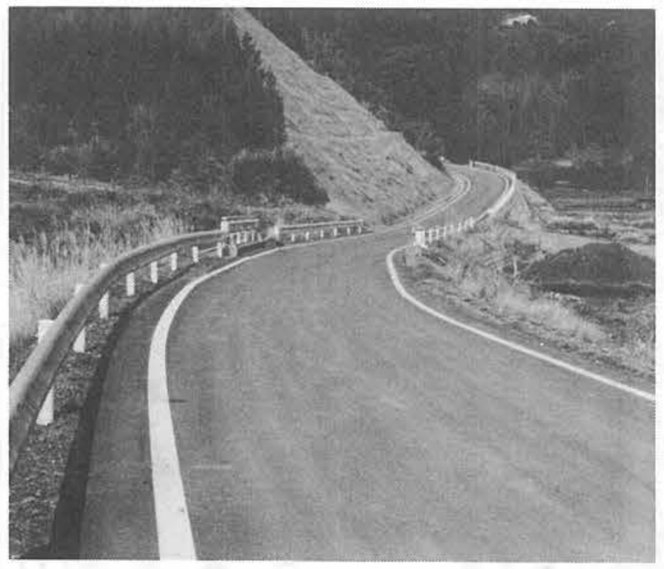
歳出では総額一、八四五、〇〇〇千円で款項別にみると、議会費は、五三、五三〇千円、構成比二・九%、総務費は二三八、九四四千円、一二・九%となります。

（裏面へ続く）

昭和61年度の主な事業計画

事　業　名	事業費（百万円）	備　考
3号線登坂車線工事	－	建設省
県道　古川架橋工事	－	県営工事
〃　赤崎バイパス工事	－	〃
広域農道事業	330	〃
過疎代行辻線改良	－	〃
合串地区過疎基幹農道	45	〃
公営住宅建設	63	
幼稚園舎新築工事	100	
農道基盤総合整備事業	40	
船泊地区図体営農道事業	9	
農村定住促進対策事業	84	内野・川内ほ場整備
森林総合整備事業	11	
合串漁港修築事業	150	県営工事
福浜漁港修築事業	40	赤崎
並型魚礁設置事業	6	
クルマエビ等放流事業	1	
石木田林道開設	20	
町道赤崎線改良事業　外	142	町道8路線を計画
北大通り線新設	－	
野首地区農道新設	4	
平国地区畑地かんがい事業	4	

新しくなる幼稚園〝干拓地に建設決定〟


今年度中に完成する辻線

62年度完成を目ざし急ピッチの合串漁港修築事業

民生費は一六五、三八七千円、構成比　九%を計上。

衛生費は八六、一五四千円、構成比　四・七%を計上。

農林水産業費の内、**農業費**は、農道整備及びほ場整備等を中心に二六二、六一四千円。

林業費は、林道開設・森林総合整備事業等六五、五〇一千円。

水産業費は並型魚礁設置・築磯工事及び海岸保全・漁港修築等八五、七一一千円。

農林水産業費合計四一三、八二六千円で二二・四%の構成比。

商工費は、商工会助成金を主に四二、一〇四千円。

土木費は町道改良及び舗装・河川改良・公営住宅建設等三二六、六四七千円で構成比一七・七%

消防費は六七、五六二千円で、構成比三・七%。

教育費は、幼稚園舎建設費が主で二〇五、九二〇千円、構成比一一・一%。

災害復旧費は本年度は項目だけで九千円を計上。

公債費は二九〇、九一五千円で、構成比一五・八%。

特別会計では**国民健康保険事業**特別会計、五一三、〇〇〇千円。**老人保健事業**特別会計四四七、六〇〇千円。**簡易水道事業**特別会計四三、七〇〇千円を計上しました。

以上、昭和六十一年度津奈木町予算につき説明しましたが、今後の財政運営にあたっては、従前にも増し一層の効率的な執行を図り、町民福祉増進のため職員と一体となり努力したい所存です。

（注　予算関係については、町報五月号にて詳しく掲載する予定です。）

母子家庭の子供達を激励

去る三月十七日、母子家庭の小学校新入生三人と今春卒業予定の中学生六人に町社会福祉協議会より記念品と祝い金が贈られました。

この日は、諌山助役・福田町議会議長をはじめ各学校校長が出席し、それぞれの門出を激励した後、生徒を代表して津奈木中学校三年の平松江美さんがお礼の言葉を述べ、ジュースとケーキを前に、楽しく歓談しました。

同席に出席されたお母さん方も元気に育った子供たちを前に、暖かい微笑みを送っておられました。

▲お礼の言葉を述べる平松江美さん

青春ing

松崎　豊さん
S43.2.17生れ　18歳
血液型A型

夢は
アメリカ西海岸へ行きヨットを借りて釣りをしてみたい。それとついでにホワイト・ハウスみたいな家に住みたいですネ。

好きな芸能人
エキゾチックな演歌を歌うテレサ・テン

理想のタイプは
心身共に健康で無口で素直な人。

青春とは
真赤な夕日に向かって走ること＝前進あるのみ！

吉川伸子さん
S39.7.6生れ　21歳
血液型A型

趣味は
小さい時からピアノ弾いてました。琴も弾けます。and‥カラオケも歌えます。

好きなスポーツ
ごめんテニス（玉を打つ時「ゴメン」って、あやまりながらするテニス）特にホームランと空振りと玉拾いが得意ですヨ。

夢は
子供のいる所で働きたい。精神年齢が低いんですネきっと。

理想のタイプは
男らしくて強くて思いやりのある人。（理想ですので、状況に応じて判断します。）

好きな色
パステル・ピンク

消防点検
4月20日
総合グラウンド
午前9時から

お知らせ

衛生係より

ツベルクリン反応 BCG接種の実施

次の日程で予防接種を実施しますので、母子健康手帳御持参の上是非受診下さい。

一、実施日時
ツベルクリン反応
昭和六十一年四月八日
ツベルクリン判定・BCG接種
昭和六十一年四月十日
時間は、共に午後一時三十分～二時三十分まで

二、実施場所
津奈木町改善センター

三、対象児
昭和五十九年四月一日から昭和六十年三月三十一日までの出生児

福祉係より

六月から第二子にも児童手当を支給

昨年六月、児童手当法が改正され、現在第三子以降支給されている児童手当が、本年六月一日以降第二子から支給されるようになりました。

手当月額は、第二子が二千五百円、第三子以降五千円となり、支給期間は、児童が小学校に入学するまで支給されます。

なお、新制度施行にあたっては現行受給者の激変を緩和するために、三年間で段階的に実施されます。

本年六月から来年三月までは、第二子については、昭和五九年六月二日以降生まれた児童を含む二人以上の児童を養育している方に対し、又第三子以降については、現行通り（ただし、手当月額は、五千円に統一）支給されます。

新制度による申請受付は、五月一日より六月末日まで行ないます。

児童扶養手当とは

児童扶養手当は、次の要件に該当する十八歳未満の児童を監護する母、又は養育する方に支給されます。

（支給要件）
イ、父母が婚姻を解消した児童
ロ、父が死亡した児童
ハ、父が重度の障害の状態にある児童
ニ、父の生死が明らかでない児童
ホ、父が引き続き一年以上遺棄している児童
ヘ、父が引き続き一年以上拘禁されている児童
ト、母が婚姻によらないで懐胎した児童（父から認知された児童を除く）
チ、前各要件に該当するかどうかが明らかでない児童

なお、前各要件に該当する場合でも、年金・遺族補償を受けているときや、児童が父に支給される公的年金給付の額の加算対象となっているとき等、手当が支給されない場合もあります。

災害資金借入希望受付

昨年十二月十八日の異常寒波で被害を受けられ、農協以外に出荷している農家の方で、災害資金の借入を希望される方は農林水産課まで申し出下さい。

国民年金より

一、有利な保険料の前納

国民年金では、保険料を前納する制度があります。

前納しますと、月ごとに納める手数もはぶけて納め忘れもなくなります。また、納付額も毎月ごと納付すると年に八五、二〇〇円ですが、前納なら八三、一四〇円で二、〇六〇円割引かれることになります。尚、附加保険料を前納しますと、八七、八二〇円になります。前納を希望される方は、昭和六十一年四月二十六日までに町民課福祉係まで申し出て下さい。

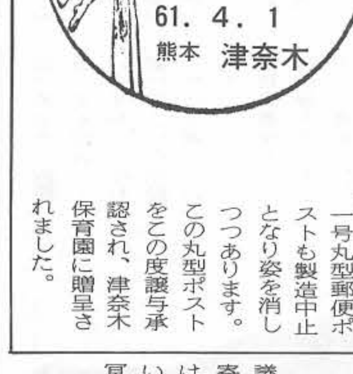
二、サラリーマンの奥さん（第三号被保険者）の現況届について

四月から年金制度が変りますが、サラリーマンの奥さんで現在加入されている方で現況届がまだお済みでない方は、至急届出されて下さい。尚、加入されていない方は、四月一日以降に届出が必要です。この届をしておきませんと将来、年金を受けられなくなることもあります。

郵便局だより

○　**役場前に郵便ポスト**
役場前に郵便ポストを設置しますので、四月一日よりご利用下さい。

○　**津奈木の風景スタンプ誕生**
役場からの資料提供により風景入通信日付印を作成し四月一日より使用を承認されましたので、出生・入学・卒業・合格・結婚などの記念やふるさとの便りに、ご利用下さい。
尚、スタンプご利用の際は郵便局窓口に申し出て下さい。



○　**郵便ポストを保育園に贈呈**
永い間皆様に親しまれていた一号丸型郵便ポストも製造中止となり姿を消しつつあります。この丸型ポストをこの度譲与承認され、津奈木保育園に贈呈されました。

国鉄水俣駅より

〝カラオケを歌いながらの旅〟

有田陶器市団体募集

○期日　六十一年四月三十日(水)
○募集人員　二百名
○団員　大人　八、四〇〇円
　　　　小人　五、二〇〇円
○コース
水俣（六時五九分）→津奈木（七時八分）→瀬高―(昼)―上有田（十一時十七分）……（陶器市買物）…有田（十四時四六分）→熊本→津奈木（十八時五五分）→水俣（十九時五分）
○その他
◦特別割引品がたくさんあります。
◦座席がゆったりしてレーザーカラオケを歌いながらの旅行。
◦昼・夕二食の弁当を用意します。
○申し込みは水俣旅行センターへ
（電話六三・〇六三三）

春の全国交通安全運動
4月6日～4月15日

運動の重点目標
◦シートベルト・ヘルメットの正しい着用の徹底
◦子供と高齢者の交通事故防止
◦二輪車の無謀運転の追放

シートベルトは、すべての道路で着用が義務付けられています。運転者も、同乗者も必ずシートベルトを着用し、安全運転で！

期間中の早朝通学時間に合わせて、横断歩道や交差点で街頭指導を行ないますので各団体の方御協力をお願いします。

＜交通安全推進員の方へ＞
次の事項の推進をお願いします。
◦シートベルト・ヘルメット着用
◦子供の事故防止

ご芳志お礼

部落	世帯主	故人
中尾	坂口　栄蔵	寿太郎
竹中	山崎　満年	シズモ
中尾	農口　昌也	ルイ
浜崎	川崎ミチヨ	進
新川	柳迫　良子	繁治
古川	船場　義行	武義
平国上	村上　辰雄	モカ

右のかたがたから町社会福祉協議会へ香典返しとして金一封をご寄付くださいました。この寄付金はご意志に添い有効に利用させていただきますとともに、故人のご冥福を心からお祈り申し上げます。
（敬称略）